

お天気解説

アキラのズバツと

「夏と天気」

東京都心の一番暑い日

令和6年8月16日

江戸川区気象防災アドバイザー 藤井 聡

立秋（8月7日）を過ぎていますが、暑い日が続いていますね。江戸川臨海ではこの夏の最高気温が7月30日に35.4℃、東京都心では37.3℃を記録しました。

さて、東京都心では、なんと46.3℃という気温を観測したことがあります。これは1923（大正12）年9月2日の末明に観測された記録です。9月1日に関東大震災が発生、大規模な火災が都内を襲い、夜遅くには中央気象台（気象庁の前身）にも

地点	℃	起日
浜松（静岡県）	41.1	2020年8月17日
熊谷（埼玉県）	41.1	2018年7月23日
佐野（栃木県）	41.0	2024年7月29日
美濃（岐阜県）	41.0	2018年8月8日
金山（岐阜県）	41.0	2018年8月6日
江川崎（高知県）	41.0	2013年8月12日
天竜（静岡県）	40.9	2020年8月16日
多治見（岐阜県）	40.9	2007年8月16日
中条（新潟県）	40.8	2018年8月23日
青梅（東京都）	40.8	2018年7月23日
山形（山形県）	40.8	1933年7月25日

最高気温 歴代全国ランキング（気象庁HPより）

猛火が迫ってきたのです。

どの方位も真っ赤な炎に包

まれ真昼のように明るく、

風が強くて火の粉で顔を前

に向けられない状況の中、職員たちは気象台に避難して

きた人々を助けながら、命がけで観測記録を火から護り、

定時の観測を絶やさなかったのです。中央気象台の庁舎

は焼失したそうですが、明治時代からの東京都心の観測

記録を今でも閲覧できるのは、彼らの勇敢な行動のおかげ

です。ただ、極端な気温上昇の原因が火災なので、

46.3℃（1923年9月2日）の最高記録は正式な記録からは

外されています。



震災により止まった気象台大時計
（気象庁HPより）

東京地方の週間天気予報

（気象庁HPから抜粋・加工）

2024年08月16日11時 気象庁 発表				
日付		今日 16日(金)	明日 17日(土)	明後日 18日(日)
東京地方		雨 	晴時々曇 	晴時々曇
降水確率(%)		-/-/90/50	20/0/20/20	30
信頼度		-	-	-
東京 気温 (℃)	最高	29	38	34 (33~36)
	最低	-	27	27 (26~29)

週末は台風一過の晴天となりそうですが、気温がまた上がり、厳しい暑さが戻ってきそうです。

クリックすると気象庁による新しい情報が見られます。